




平成22年度環境教育指導者養成研修（西部ブロック）報告書

主催 独立行政法人教員研修センター
 共催 文部科学省
 独立行政法人国立青少年教育振興機構
 期日 平成22年10月19日（火）～22日（金）
 会場 国立江田島青少年交流の家
 受講者 42名（西日本ブロックの教員等）
 目的 「国連持続可能な開発のための教育の10年」及び学習指導要領の改訂を踏まえた環境教育を推進する際に留意すべき事項（外部資源の活用の在り方等）について必要な知識等の修得をはじめ資質・能力の向上を図るとともに、本研修内容を踏まえての各都道府県等における研修の講師等としての活動や各学校への指導・助言等が受講者により行なわれることを目的とする。

10月19日

時間	活動内容
13:00～13:45	<p>開講式</p> <p>独立行政法人教員研修センター田中監事あいさつ 国立江田島青少年交流の家所長あいさつ</p>
13:45～14:45	<p>全体協議1「これからの環境教育の展開方策及び研修の進め方について」</p> <p>講師：文部科学省初等中等教育局 視学官 日置 光久 氏</p> <p>内容：・環境教育に関する国の動向及び学習指導要領改訂のポイントについて ・本研修のねらいについて ・4日間の研修の流れについて</p>
15:00～17:00	<p>事例発表</p> <p>小学校「ビオトープを学校文化に」 発表者：三田市立武庫小学校 教諭 松下 修 氏 内容：・ビオトープを素材とした学年ごとの授業実践 ・地域や関係団体と連携した活動 ・カワバタモロコの繁殖</p> <p>中学校「飛鳥川再生プロジェクト」 ～人・もの・街・自然、命をつなぐ持続可能な地域づくり～ 発表者：橿原市立畝傍中学校 教諭 吉田 孝直 氏 内容：・飛鳥川ホタル再生計画 ・地域、保護者、NPOと連携した飛鳥川河床再生計画</p> <p>高等学校「中高連携による自然環境保全教育」 発表者：奈良県立十津川高等学校 教諭 稲田 栄作 氏 教諭 桶谷 文武 氏 内容：・中高一貫教育推進組織としての取組 「ふるさと学・吉野熊野学」 ・指導内容の連続性・発展性を生かした自然を守る取組</p>

10月20日

時 間	活 動 内 容
8:30~10:00	<p>全体協議2「持続可能な社会を目指した環境教育（ESD）の動向及び国内外の取組状況について」</p> <p>講師：東京都市大学環境情報学部 講師 佐藤 真久 氏</p> <p>内容：・トビリシから30年 アーメダバード会議の成果とこれからの環境教育 ・環境教育と持続可能な開発のための教育（ESD）－その国際的な流れ ・国際的議論に基づくESDの10の視点 等</p>
10:15~11:45	<p>全体協議3「環境教育を通じた地域・社会貢献について」</p> <p>講師：NPO法人当別エコロジカルコミュニティー 代表理事 山本 幹彦 氏</p> <p>内容：・地域のNPO等との協働による環境教育の取組 ・当別エコロジカルコミュニティーの活動を通して ・地域と学校の連携及び協働について</p>
13:00~17:00	<p>屋外教育活動</p> <p>「ビオトープ探検」</p> <p>講師：古鷹山ビオトープフォローアップ実行委員会 野村 公平 参加者：14名</p> <p>内容：・古鷹山ビオトープフォローアップ実行委員会の活動について ・生物採集・観察</p>  <p>「海辺の生物観察」</p> <p>講師：大柿自然環境体験学習交流館 館長 西原 直久 氏 参加者：20名</p> <p>内容：・大柿自然環境体験学習交流館の活動について ・生物採集・観察（スナガニの観察）</p>  <p>「海辺の指標生物」</p> <p>講師：広島県環境保健協会生物環境課 原 竜也 氏 参加者：8名</p> <p>内容：・広島県環境保健協会生物環境課の活動について ・海の指標生物について ・生物採集・観察</p> 

10月21日

時 間	活 動 内 容
8:30~12:00	<p>講義・演習「環境教育の指導の充実～問題解決に向けての内容検討のポイント～」</p> <p>小学校分科会 講師：日本ネイチャーゲーム協会 公認ネイチャーゲームトレーナー 松田 義政 氏 受講者：16名 内容：・子どもたちとの出会いの大切さ ・段階を経て取り組むことの重要性</p> <p>中学校分科会 講師：NPO法人当別エコロジカルコミュニティ 代表理事 山本 幹彦 氏 受講者：9名 内容：・プロジェクトワイルド</p> <p>高等学校分科会 講師：NPO法人里山倶楽部 副代表 新田 章伸 氏 受講者：17名 内容：・体験学習で学ぶ ・アクティビティを通して</p>
13:00~17:00	<p>班別演習「実践的な環境教育推進のための指導の展開」</p> <p>「理科」分科会 講師：国立教育政策研究所総括研究官 五島 政一 氏 和歌山県教育センター学びの丘研究開発課 指導主事 福田 修武 氏 受講者：20名 内容：・「理科」分野と環境教育 ・グループ内での事前課題発表及び提案準備</p> <p>「社会」校分科会 講師：武庫川女子大学文学部教育学科 講師 藤本 勇二 氏 受講者：6名 内容：・「社会科」分野と環境教育 ・グループ内での事前課題発表及び提案準備</p> <p>「総合的な学習の時間」分科会 講師：富山大学人間発達科学部 教授 松本 謙一 氏 受講者：16名 内容：・「総合的な学習の時間」と環境教育 ・グループ内での事前課題発表及び提案準備</p>



10月22日

時 間	活 動 内 容
8:30~10:45	<p>全体研究協議</p> <p>「理科」分科会 講師：和歌山県教育センター学びの丘研究開発課 指導主事 福田 修武 氏 受講者：20名 内容：グループでの発表及び提案準備</p>  <p>「社会」校分科会 講師：武庫川女子大学文学部教育学科 講師 藤本 勇二 氏 受講者：6名 内容：グループでの発表及び提案準備</p>  <p>「総合的な学習の時間」分科会 講師：富山大学人間発達科学部 教授 松本 謙一 氏 受講者：16名 内容：グループでの発表及び提案準備</p> 
11:00~11:45	<p>総括「研修講師となるために」 講師：武庫川女子大学文学部教育学科 講師 藤本 勇二 氏 内容：・分科会発表 ・研修講師となるために</p>
11:45~12:00	<p>閉講式</p> <p>受講証書授与 授与者 教員研修センター主任指導主事 辻 慎一郎 代 表 三重県 宍戸 薫 氏 国立江田島青少年交流の家次長あいさつ 独立行政法人教員研修センター主任指導主事あいさつ</p>

研修をふりかえって

本研修は独立行政法人教員研修センターの主催事業であり、本施設は2日目の「屋外教育活動」を担当した。江田島の自然を利用した活動を組むことにより、研修で培った理論と相互作用させながらプログラム作成の際に活かすことができた。

事後には、研修に参加した受講者と連携し、実際に学校で取り組んでいる実践を「フェスティバル江田島2010」で児童による実践発表を行なった。フェスティバル当日は市内及び近隣市町の人たちが多く集まり、たくさんの人たちに環境保全の意識を啓発することができた。